

那覇空港滑走路増設事業の進捗状況について

【要旨】

- 那覇空港滑走路増設事業では現在、護岸工事及び一部の埋立工事を進めています。
- 護岸については、4月15日時点で、全体延長8.5kmのうち、延長ベースで約87%（約7.4km）が概成しています。
- 埋立については、平成28年4月5日より滑走路本体部分に着手しました。

1. 工事発注状況

- ・ 平成25～27年度にかけて、計84件の工事を発注済。
- ・ これまでの発注工事における地元企業受注率は約45%（契約金額ベース）。

2. 護岸工事の実施状況

- ・ 全体延長約8.5kmのうち、延長ベースで約95%（約8.1km）を契約済。
延長ベースで約87%（約7.4km）が概成。夏場（7、8月）は相次ぐ台風の接近により工事が中断した一方で、冬場（11～3月）は比較的気象条件が良く、水深の浅い部分を中心に護岸工事が進捗。
- ・ ケーソンは平成27年4月より据付を開始し、4月15日現在で全60函中38函の据付を完了。

3. 埋立工事の実施状況

- ・ 平成27年9月14日より、連絡誘導路部分（Ⅵ工区）の埋立工事を開始。
- ・ 平成28年4月5日より、滑走路本体部分（Ⅲ工区）の埋立工事を開始。
- ・ その他の工区についても本年秋以降順次、埋立工事に着手予定。

4. その他今年度実施予定の工事

- ・ 進入灯橋梁工事（平成28～30年度）
- ・ V工区護岸築造工事（平成28～29年度）
- ・ 場周道路（アンダーパス）工事（平成28～29年度） 等

【問い合わせ先】

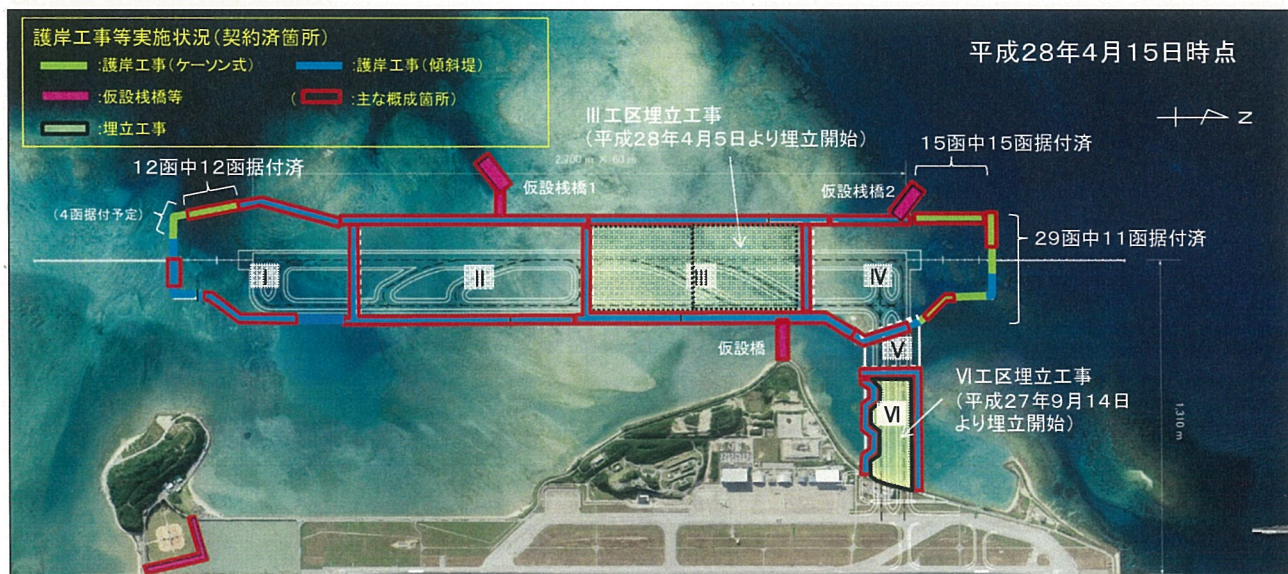
内閣府 沖縄総合事務局 開発建設部 空港整備課
（担当者）細見、大城

TEL：098-866-1921 FAX：098-861-9916



内閣府

【別添】



護岸工事等の実施状況



III工区埋立工事の実施状況